

1. 過去の採択団体紹介

ここでは事業の代表例として、過去に採択された3つの団体をご紹介します。
その他の採択事業等については、市HPをご覧ください。



①. SANZEN – SANGO ～セルフケアとおいしいごはん～

産後教室に参加されたママさん



薬膳ランチ

活動風景



団体情報

構成人数：5名
活動開始：平成25年11月
活動拠点：山武市役所 成東保健福祉センター
補助金：平成28年度提案事業 スタート部門

活動目的

産後ケアの重要性を発信し、山武市で産みたい・山武市に住みたい方を一人でも多く増やせるよう活動しています。

活動内容

産後の体を回復する教室を月2回ほど開催しています。内容は、有酸素運動（ボールエクササイズ）、コミュニケーションワーク、セルフケア（肩こり・腰痛解消法など）を学び、お昼は産後女性の身体に配慮した薬膳ランチを食べ、ママ同士で交流をしながら心身ともにリフレッシュしています。

提案をしようと思ったきっかけ

現在日本は世界一安全に出産ができる国であると同時に、世界一産後うつが多い国でもあるため、産後の母にとって山武市がより子育てのしやすい地域になってほしいと思い、提案しました。

これからやりたいこと

平成29年度は山武市健康支援課からの事業委託を受けました。
一人でも多くの産後女性に教室へ参加していただき、心身ともに健康な状態で子育てができるようサポートをしていきたいです。

また、このような取り組みは産後女性だけの問題ではなく、一緒に生活しているパートナーや周りの方々をはじめ、地域や自治体の皆さんの協力も必要だと考えています。そのためにも「産後ケア」の重要性をより多くの方々に伝えていく活動もしていきたいです。

そしてその結果、心身ともに満たされた状態で子育てができて「もう一人産みたい」に繋がるといいなと思っています。



②. グループ「木と土の家」

～市民活動フェスタ～
つみき積み

寄贈先の園児たちと



コンテストで入賞した
アイデアを製品化

団体情報

構成人数：11名

活動開始：平成19年4月

活動拠点：山武市内

補助金：平成24～28年度提案事業 ステップアップ部門

活動目的

山武市の財産である山武杉の魅力を発信し、山武林業の活性化や山武の森の再生を目的に、地域資源の有効活用を図りながら活動しています。

活動内容



市民の方々をはじめ、より多くの人達に山武杉をもっと身近に感じてもらいやすいよう、様々な工夫をしながら活動に取り組んでいます。

過去の一例として「山武杉アイデアコンテスト」を開催し「山武杉を使って何ができるか」を募集した結果、大人から子どもまで幅広い年齢層からアイデアが寄せられ、山武杉に関心を持っていただく良い機会となりました。

他には、実際に見て・触れて・理解を深めてもらえるよう、こども達と一緒に山武杉の積み木を作る出前講座を実施しました。市内小学生と一緒に作成したときには被災地支援も目的に加え、東日本大震災の被災地である福島県・岩手県・宮城県の各所へ完成品を寄贈し、より多くの方々に山武市や山武杉の名前を知ってもらえることができました。

提案をしようと 思ったきっかけ

山武杉の利活用が山武市のまちづくりにおいて大きな要素であると考え、それにはまず、より多くの方々に山武杉について知ってもらう事が重要との認識から、実施する事業はもちろんのこと、諸手続きを含めすべての段階が広報活動となると考えたためです。

これから やりたいこと

補助をいただいて実施してきた活動を、これからは自立した活動へ昇華させたいと考えています。

③. 読み語りボランティア「そら」



読み語り手の勉強会



図書館で
お話会を開催♪



団体情報

構成人数：10名

活動開始：平成18年10月

活動拠点：山武市内（小中学校、こども園、学童、図書館、公民館など）

補助金：平成24、25年度提案事業 スタート部門

活動目的

本に対する興味を深めてもらい、読書の楽しさを通じて、山武市の子どもたちの豊かな心の育成を目指して活動しています。

活動内容

子どもたちに素敵なお話を届けようと、市内の小中学校やこども園、学童や図書館などで、本の読み語りやお話会を行っています。

また、勉強会「もくもく」を定期的に行い、読み語り手同士の情報交換・交流等にも力を入れています。

提案をしようと 思ったきっかけ

山武市の方々に絵本やお話しの世界を広く知っていただきたいと思い、平成18年から活動を続けてきています。

子どもたちに素敵なお話を届ける地域の読み語り手を増やすため、また、読み語り手の更なるスキルアップを目指し、活動の輪をより広げていきたいと思ったことが提案をしたきっかけです。

これから やりたいこと

これからは、家庭内でも子どもたちがたくさん本に触れられるよう、ご両親や祖父母の方などに向けたお話会を定期的に行い、大人の方々にも本をより身近に感じてもらえる環境づくりをしていこうと考えています。

また、そのような取り組みを新たな読み語り手の育成にもつなげていき、その方達が活躍する場をひとつでも多くコーディネートしていきたいです。